

一人一台端末を活用したやり取りの指導

～My Summer Plan～

(SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 PROGRAM1 Start of a New School Year)

①話・や

②個・表

②評価

③タブ

【ここがポイント！】

④Google スライド

①「Google スライドで提示した情報を基に、即興的なやり取りを行う」

「夏休みの予定」として自分の行きたい場所の画像や、やりたいこと等に関連したイラストをスライドにまとめさせ、場面設定を工夫した「話すこと [やり取り] イ」に係る指導を実践する！まず、端末を互いに見せ合いながら発表することで、伝えたい内容を整理する。その後、その内容と関連させながら画像の情報を詳しく伝えさせたり、工夫して質問させたりする等、言語活動に深まりをもたせる。

②「端末を活用した振り返りの工夫」

端末を使った生徒同士のやり取りの録画を通して、活動の効果的なフィードバックを行う。また、生徒が自分たちのやり取りの様子を動画で確認し、自己評価する場面を設けて、振り返りの充実を図る！

【実践の目標】

(ペアで) 夏休みの予定について発表し合い、その内容を基に互いに即興で質問 (やり取り) し合うことができる。

【実際の場面】

1. 夏休みの計画について考えをまとめる (個人)

夏休みに行きたい場所やそこでしたいことなどを挙げ、考えをまとめた。  
※新型コロナウイルス感染症や家庭の状況等を考慮し、自分の理想の夏休みの過ごし方を紹介してもよいこととした。

2. Google スライドを作成する (個人)

端末の画像検索機能を活用して、発表内容にあった画像を探し、Google スライド内に貼り付けた。  
また、その場所の観光スポットや食事等の関連した情報についても調べた。



スライドの例 (台湾)

3. 発表内容を整理する (個人)

辞書検索サイトを活用し、発表内容にあった単語や表現方法を調べた。

4. 夏休みの予定について説明し合い、その内容に基づいて即興でやり取りし合う (ペア)

スライドを見せながら、夏休みの予定について説明し、その後ペアで即興的なやり取りを3分間行った。

5. これまでのやり取りを踏まえ、言いたかった表現方法について知り、学級全体で共有する (全体)

活動を振り返らせ、生徒がうまく表現できなかった部分を把握し、やり取りや発表の質が上がるように、フィードバックした。この活動をペアの組み合わせを替えながら3回行った。

6. 新しくペアを組み、パフォーマンステストを行う (ペア・グループ)

新しいペアでパフォーマンステストを行った。学級を半分に分け、やり取りの様子を撮影する側とやり取りを見せる側に分けて活動した。

7. 自分たちのやり取りの様子を動画で確認し、自己評価する (個人・ペア)

事後指導として、撮影した動画を個人・ペアで見直し、評価基準に沿って自己評価した。気付きを次回のパフォーマンステストに生かせるようにした。

【成果と課題】

【成果】

- 端末を互いに見せ合いながらやり取りを行わせることで、互いに「伝えよう」「理解しよう」という生徒の気持ちに高まりが感じられた。
- スライドに貼り付けた画像を使ってやり取りを行うことで、画像の情報について追加の質問を工夫して行う姿があり、学習活動にも深まりをもたせることができた。

【課題】

- 複数の生徒が同時に録画を行うと、マイクが周囲の音声も拾ってしまうので、正確さを適切に評価することが難しかった。
- 一つ一つの動画を評価するには、大きな労力と時間がかかった。今後は、評価方法を工夫し、実践する。

